

はじまりは大阪にあり！

井上 理津子

第二回 大阪第一生命ビル屋上



第一生命ビルはJR「大阪」駅、阪神「梅田」駅から徒歩すぐ

日本初のビヤガーデンは、1953（昭和28）年に大阪駅前で生まれた。今、阪神百貨店とビルトンプラザイーストの間（本社・東京）に立っている大阪第一生命ビルの前身の同名のビルの屋上が、誕生の場

だ。偶然のきっかけと大阪ならではのりからだった。外食産業「ニユー・キーヨー」（本社・東京都中央区）が、同ビルの地下一階でビヤホールとレストランの総合店を開いていた。本田技研が、そこを貸し切って新発売のオートバイの展示会を開きたいと申し出る。店長は「貸切にすると、常連のお客さんに申し訳ない」といったん断るが、ふと「屋上を使えないだろうか」とひらめいたのが、始まりだ。

協会が加盟する原発ゼロの会大阪は3月10日、大阪市内で「なくせ原発！再稼働はしない！おおさか大集会」を開き、府内外から市民ら500人が集った。

原発のない社会の実現をゼロの会大阪が集会

記念講演では、「どうつくる？」とすすめる？「自然エネルギー」をテーマに和歌山大学客員教授・自然エネルギー市民の会代表）が、世界のエネルギー政策と再生エネルギーの推進について解説した。和歌山大学は「地球温暖化防止はまったなしの状況。北極海、南極の氷解によって世界の1/3、1/4で海面上昇が起きている」と警鐘を鳴らした。また、再生可能エネルギーへの転換について和歌山大学は、「中国、インド、アフリカなどでも導入が進んでおり、コストも大幅に引き下げられている」と説明。「日本の原発に依存した政策は世界から遅れを取っている」と強調した。

集会では、府民が考える大阪のエネルギー政策をまとめた「自然エネルギー100%のおおさか」への提言を紹介。地域の原発ゼロの会から活動リレートークなどが行われた。終了後は関西電力の最大株主である大阪府役所までパレードが行われた。



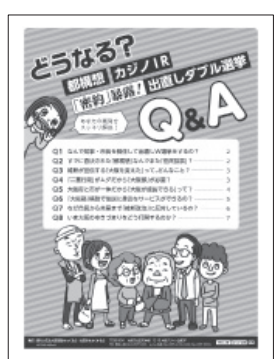
※提言パンフレットを無料で提供します。協会事務局までお問い合わせください。

偶然から生まれた日本初のビヤガーデン

の展示会場となった。何しろ、当時12階建ての大阪第一生命ビルは、日本一のノッポビル。屋上からの眺望は抜群だ。「新しいもの好き」の大阪人気質を刺激し、大入り満員となり、3日間の展示会が無事終わった。店長はやれやれだっただろうが、その翌日、大変なことが起きた。展示会の様子が新聞に報道されたものだから、「屋上でビールを飲ませろ」と、一般客が続々詰め掛けたのだ。ドアを叩き壊しそうな勢いで。

「この怒濤の様な大衆の欲求は誰も止める事は出来なかった」と、店長が日記に綴っている。ビルに掛け合い、屋上の使用延長が可能になり、翌1954（昭和29）年6月25日に屋上ビヤガーデンが正式オープンした。推定7000〜8000席。屋上に吹く風と冷たいビールが受けた。240円の生ビール（大）は、今で言うところの千円以上だが、連日満員となった。戦後7、8年経ち、経済的なゆとりが生まれ始めた人々の心をつかむと共に、新スタイルを「おもろいやんか」と思うに大阪人の気性に合ったのだ。

その後1、2年のうちに大阪市内に10軒以上のビヤガーデンが出現。ニユー・キーヨーは、東京や名古屋、福岡にも大規模なビヤガーデンを順次開設していくこととなる。



「わかりやすい」評判のQ&Aパンフレットを、会・大阪府をよくする会（発行）／前号同封

「都構想」に固執

Q なぜ任期途中で知事市長を辞任して出直し選挙に取り組むの？
A 住民投票で否決された都構想を無理やり前に進めるため。



松井府知事、吉村大阪市長は、都構想の是非を問う住民投票の実施について公明党と密約。約束が果たされないことを理由に合意文書を公にし、「地方選挙と同日に府市長選挙をぶつけるぞ」と脅しをかけました。公明党は応じず、法定協で決裂。府知事選に吉村氏、市長選に松井氏が入れ替わりで出馬する前代未聞の禁止手で任期を延ばす算段です。

Q なぜ都構想に固執するの？
A カジノをはじめとする大型開発を推し進めるため。

都構想は、大阪市を無くし、その権限と財源を奪うものです。大阪市の豊かな財政を、カジノをはじめとする大型開発に注ぎ込む計画です。多額の事業費がかかる大型開発が優先されれば医療・福祉、住民サービスは大きく後退してしまいます。

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

協会行事案内

お申し込みは HP osk-net.org 電話 06-6568-7731 ファクス 06-6568-0564

未入会者とは、会員院所に勤める未入会勤務医です。※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承下さい。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。

4月度生涯研修 成功するパシシャルデンチャーは前処置と設計が決め手
日時 4月21日（日）午前10時〜午後1時
会場 M&Dホール 定員 1000人
講師 池邊一典氏（大阪大学歯学研究所口腔科学専攻教授）
会費 会員3千円、未入会者1万円

個別指導 こんな歯科医院が選ばれやすい
日時 3月30日（土）午後5時〜7時
会場 保険医会館5階
講師 社保研究部講師団
会費 会員無料（参加は会員のみ）
泉州地区総会・記念講演
医療過誤・クレーム・トラブルから学ぶ歯科医院の生き残り戦略
日時 3月30日（土）午後6時45分〜9時
講師 佐久間泰司氏（大阪歯科大学歯科麻酔学講座准教授）
会場 泉佐野シティホテルエアポートインプリンス2階ホール
会費 会員無料、未入会者1万円 定員 70人
雇用管理対策講習会
4月施行「働き方改革関連法」への対応
雇用主としての注意事項
日時 3月30日（土）午後3時〜5時
会場 保険医会館2階会議室 定員 40人
講師 桂好志郎氏（協会顧問社労士）
会費 会員・家族無料、未入会者1万円
政策学習会
社会保障予算の確保と税制改革
日時 4月13日（土）午後5時45分〜7時
会場 保険医会館5階会議室 定員 40人
講師 浦野広明氏（立正大学客員教授・税理士）
会費 会員無料
指導対策講習会
指導に選ばれないと思いませんか？最新の指摘事項から（仮題）
日時 4月20日（土）午後6時〜8時
会場 保険医会館 定員 50人
講師 社保研究部講師団
会費 会員千円（参加は会員のみ）